

今週のセルグループ(赤字)			11月20日(日)~11月26日(土)	
グループ	次回の日時	場所	人数	前回の証しなど
リバイバル北山姉		LINE電話	1/26名	中止
グレイス鈴木千姉	11/25(金)午後8:30	鈴木宅	11/11名	中止
Gospel鈴木尚姉	11/26(土)午後1:00	Zoomで分かち合い	10/29 3名	犠牲を払おうとしなかった事を謝り、お互いに思っている事を話す事ができた。感謝。
オイコス磯貝姉		LINEで分かち合い	11/13 7名	その気になるのを待っていたらかわらない。目が開かれました。従って片付け始めます。
からし種磯貝姉	11/24(木)午前10:00	Zoomで分かち合い	11/10 3名	わかってもらいたい、労ってもらいたいと人からの賞賛を求めていたと教えられ、感謝。
ユース岩下兄	11/25(金)午後4:30	交わり	10/26 3名	ヨハネの福音書を読んでいる。あきらめず、気落ちせずに、求めなさいと語られた。
Rock鈴木洋兄	11/30(水)午後8:30	鈴木宅	11/2 3名	信仰をいただいてから価値観が大きく変えられた。人のために何かができることが喜び。
シャローム平岩姉	11/26(土)午前10:00	交わり	11/12 4名	神様と私は個人的な関係だ。はっきりと分かった。もう人からのお礼は求めない。
なつめやし高橋智姉	11/23(日)練習後	高橋宅	11/6 6名	"諦めて、楽になる"というのを聞いて、そうしている、と気づいた。
リジョイス杉本姉	11/29(火)午前10:30	佐尾山宅	11/8 4名	イエス様のところに重荷を下ろすことができるようにお祈りしました。
ジョイフル穂刈兄	11/24(木)午前10:30	Zoomで分かち合い	11/6 8名	食事の交わり。解放されたお証しをしました。
アガベ長塚姉	11/27(日)練習後	コミュニティセンター	11/13 4名	心から悔い改めて神様と和解しなさい。嫌な思いが湧いてきても人ではなく主に言う。
サクセス鈴木勝兄	11/27(日)礼拝後	コミュニティセンター	11/13 17名	食事の交わり。セル増殖の件で話し合い。
リーダーズセル	12月はお休み	Zoomで分かち合い	11/9 25名	「私は愛されている」みことばは事実。だから自分に言う。人にも言うてあげる。
セル研修	休講			
ビジョン平岩恵兄	11/20(日)午後2:30	LINEで分かち合い	11/6 2名	神様が事前に心を整えて下さり、正しい態度をもたせてくださった。
worship長塚寛兄	11/27(日)礼拝後	コメダ	11/6 5名	食事の交わりをしました。
高校生平岩姉	11/20(日)午前9:00	コミュニティセンター	11/13 2名	人に知られないようにコツコツやろうと闘志がわいてきて、することができた。
中学生梅田姉	11/20(日)午前9:00	コミュニティセンター	11/13 5名	コツコツ積み上げる事、実践する、神様に聞いて素直に従うこと、教えられた。
キッズ2小山姉	11/20(日)午前9:00	コミュニティセンター	11/13 3名	人から嫌われたくないと言う思いは無くなって、はっきりと言いたいと思うように。
キッズ1芳井姉	11/20(日)午前9:00	コミュニティセンター	11/13 5名	神様ののろいをイエスさまが止めてくれて罪の壁がなくなった。僕は神様の方へ行ける。
Shine小原姉	11/27(日)礼拝後	交わり	11/13 5名	心配するのではなく、今日やるべき事をする
ギデオン芳井兄	11/26(土)午後6:30	芳井宅	11/12 2名	いつも主の計画で世の中が動いている。病気にかかったことなど全ては意味があった。
カルバリ野田兄	1/3(火)午前9:00	交わり	11/1 5名	部下にまずは謝るという思いが与えられ、謝りました。神様との関係を結んで行く。
神の家族伊岐見真姉	11/28(月)午後8:30	LINEで分かち合い	11/14 名	日程変更

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈禱会	
	司会	奏楽		奏楽
今週	11/20(日)	I 大高愛姉 II 鈴木千姉	11/24(木)	鈴木千姉
		I 大高愛姉 II 鈴木千姉		
来週	11/27(日)	I 大高愛姉 II 鈴木千姉	12/1(木)	鈴木尚姉
		I 大高愛姉 II 岩下渚姉		

※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。


※ 11/23(水) クワイヤーの練習が1日あります。祝福をお祈りください。

※ 来週11/27(日)のキッズセルはお休みです。

※ 来週11/27(日)の礼拝バイブルスタディは休講になります。

- ### 祈りの課題
- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
 - ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈禱会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
 - ・ギデオン協会の働きのために
 - ・セルグループの祝福
 - ▶ ITG人生変革グループの祝福
 - ・プレヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈禱会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈禱 (土曜)	午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報

NO.1425

2022年11月20日(日) 発行 11月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讃美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡


お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **[平安]** 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「イザヤ53：5 しかし、彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために砕かれたのだ。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。」

こうよう 紅葉

先日リトリートハウスのご奉仕の行き帰りに、美しく紅葉したもみじをところどころで見ることができました。ほかの木の葉とはどこか違う、深いのに明るいもみじ独特の赤色です。車中からでしたので、じっくりと見ることはできませんでしたが、通り過ぎる瞬間に、「あっ、きれい」と心おどりました。そしてもみじに負けないくらい鮮やかだったのが、いちょうの黄色です。遠くからでも、「あそこにいちょうがある！」とすぐにわかる存在感でした。薄暗くなった夕方さえ、まるであかりが灯っているかのように見える鮮やかさで、心まで明るくなりました。

今は行楽シーズンで、もみじ狩りに出かけて行く方もおられるでしょう。自然の中へ出かけて行き、春は桜、秋はもみじなどと季節ごとの風景をながめることを多くの人が好むのは、心身のいやしを求めているからではないでしょうか。

人は癒やしを求めている

日常生活の中で、多くの人は毎日仕事や勉強に励み、家事や育児に忙しくしています。そんな中で、知らず知らずのうちに、心身ともに疲れが積み重なっていることがあります。過去に、私の周りでも、元気に働いていた人がある日突然倒れてしまった、という話を少なからず聞くことができました。疲れは体の疲れだけではなく、多くは心の煩いをとともなうものです。経済の不安、人間関係の問題、病などによる思い煩いです。体の疲れは、休養をしっかりとれば癒やされますが、心の疲れは休養しても癒やされるものではありません。気分転換に旅行に出かけるとか、仕事や趣味に没頭するとか、読書や映画鑑賞やゲームなどで気持ちを紛らすことはできても、すべては一時的な慰めであり、心の煩いになにも解決していません。日常に戻ってきたときには、また同じように煩う生活が始まることとなります。

打ち傷のゆえに癒やされた

人が思い煩うのは、すべての人が生まれながらに持つ罪のゆえです。まず造り主をみとめないことが罪です。聖書には、「神を恐れよ。神の命令を守れ。これが人間にとってすべてである。

(伝道者12：13)」とあります。思い煩うのは造り主であられる神様のご命令に従っていないからです。聖書によれば、神様のご命令は「愛しなさい」に要約されます。「あなたは心を尽くし、

いのちを尽くし、知性を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』(マルコ12：30)、「『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。』これらよりも重要な命令は、ほかにありません。(同12：31)」と書いてある通りです。神に従って愛することがなければ、思い煩うのは当然であるということです。愛することがなければ、職場や家族の人間関係はうまくいくはずがありません。そのような人間関係の煩いがある中では、仕事に対する集中力や意欲も失われて経済的な問題が起こってきます。また煩う中で健康が損なわれていきます。

イエス・キリストは、罪ゆえに思い煩い苦しむ、愚かな私たち人間の罪の身代わりとして、十字架にかかってくださり、いのちをささげてくださいました。罪のないお方が身代わりとなってくださいましたので、私たちの罪は一つ残らず赦されました。それゆえ、死の恐れからも解放されました。罪ある者は神の永遠のさばきを受けなければなりません。しかしイエス・キリストを信じる者は罪赦されましたので、永遠のいのちをいただくことができます。ですから、私たちがイエス・キリストを信じて罪を悔い改め、神に従って生きようとするならば、人生のあらゆる思い煩いから解放されて生きることができます。それは決してなくなることのない本当の癒やしです。「彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。」。

やり直すことができる

私は最近ご奉仕の中で、罪を指摘されたことがありました。それは、失敗したときに「自分は悪くない」と言ってしまう罪です。何か注意されてもすぐに認めないで、なにかしら言い訳をしていました。今回強く指摘されて、やっと罪に面と向かうことができました。最初は強く言われたことがショックで、神様にありのままの感情を申し上げて祈りました。すると祈っている中で、それほど強く言われなければ悟らない自分の愚かさを神様が明らかにしてくださり、神様があわれみをもって起こしてくださったできごとだとわかり、感謝して悔い改めました。

クリスチャンになってからずっと、忠実でありたいと願い、少しはできていると思っていた高ぶりを神様がくだいてくださいました。愛することなど少しもできていませんでした。罪に対する悲しみの中で、「打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。」とみことばが迫ってきました。イエス様はこんなに罪深い私のために十字架の上で苦しんでくださったのだと感謝がわきあがってきました。キリストを信じる者は何度でもやり直すことができる、と励まされました。本当の癒やしはイエス・キリストを信じる人生にあります。どんなに罪深くみじめな者も決して見捨てることなく、寄り添ってくださる神様に感謝します。(鈴木千史)